

目次

発刊にあたって

長野県林務部長

久米 義輝

新たな路網整備への取り組み

長野県林内路網整備指針検討委員会委員長

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 酒井 秀夫

■ 長野県林内路網整備指針

はじめに	2
指針の目的	2
指針の内容及び対象	2
指針の位置づけ	2
1 林内路網の種類	3
路網の種類	3
林道	3
林業専用道	3
森林作業道	4
2 作業システムと路網密度	5
作業システムの種類	5
路網の整備水準	7
長野県の目標と整備水準	8
3 路網配置の手順	9
路網配置の手順	9
STEP-1 施業団地の設定	10
STEP-2 立地の把握	10
STEP-3 路網の検討	10
STEP-4 路網配置	10
4 STEP-1 施業団地の設定	11
STEP-1-1 施業団地と林内路網	11
施業団地	11
施業団地と林内路網	11
STEP-1-2 森林資源の把握	12
森林資源の把握方法	12
STEP-1-3 自然環境条件等の把握	13
気象の把握	13
自然環境の把握	15
文化遺産等の把握	16
関連法令等の把握	18
STEP-1-4 路網配置区域の概設	19
路網配置（利用）区域の概設	19
5 STEP-2 立地の把握	20
STEP-2-1 長野県の地形・地質特徴	20
長野県の地形概要	20
長野県の標高と傾斜	21
長野県の地質概要	23
長野県の森林土壌	27
STEP-2-2 現地に適合した路網配置	28
地域に適合した路網配置	28
新第三系堆積岩地域での路網	30

第四紀火山地域での路網	31
火成岩・変成岩地域での路網	32
付加体・古期堆積岩地域での路網	34
第四系低地（盆地）での路網	36
多雪地域での路網	37
STEP-2-3 傾斜分布図の作成	39
傾斜区分	39
STEP-2-4 路網配置を回避すべき箇所の抽出	42
回避すべき場所	42
地形図等の情報資料	51
地形判読	53
6 STEP-3 路網の検討	59
STEP-3-1 既存路網の把握	59
既存路網の把握	59
既存路網の密度	61
STEP-3-2 整備水準の比較検討と配置計画	62
既存路網密度と整備水準	62
計画基図の作成	62
配置の基本事項	65
路網種別の選択	66
基幹路網の配置	68
細部路網の配置	74
路線の概略配置	76
STEP-3-3 作業システムの再検証	79
作業システムの再考	79
【参考：路網整備水準の考え方】	80
7 STEP-4 路網配置	83
STEP-4-1 現地踏査のポイント	84
現地踏査の必要性	84
現地踏査の確認事項	84
収集できる情報	84
STEP 4-2 基幹路網の路線決定	95
基幹路網の現地踏査	95
基幹路網の現地測設	97
基幹路網の取りまとめ	99
STEP-4-3 細部路網の路線決定	100
細部路網の現地踏査	100
細部路網の予測・測設	104
8 路網配置の合意形成	105
森林所有者への説明と合意形成	105
地域合意形成	106
資料編	109
資料-1 長野県の森林	110
資料-2 地形・地質（基礎編）	114
資料-3 土地・土壌（基礎編）	120
資料-4 指標植物	124
資料-5 参考文献・参考資料	125
【長野県林内路網整備指針検討委員会】	128